

令和 7 年 3 月 6 日

足立区立江南中学校

校長 半村 拓哉 様

足立区立江南中学校

開かれた学校づくり協議会

会長 竹之内 茂樹

令和 6 年度 学校関係者評価書

1. 自己評価全般について

江南中学校は「学ぶ 鍛える 思いやる」を教育指針に掲げ、小規模校・複数担任制で教員の目が生徒に届きやすく、生徒が素直に育っているように見えます。

学力向上において、授業改善はもとより朝読書、全校体制の放課後補充教室を実施し家庭学習ノートの継続も相まって日頃から学力向上に向けて努力していると思います。

アンケートの「自分には良いところがある」が 68.8%と気にかかります。「地域の行事に参加している」も 56.5%と低く、対策をたて頑張ってもらいたいところです。

2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

全体的に学力が向上していることは喜ばしいことです。今後もよろしくお願いします。

ただ、3年間のコロナ感染症の影響か外に出る活動や外部講師を呼ぶことが少なくなっています。若い先生はノウハウが分からないかも知れません。生徒も外遊びが減っています。地域の方も学校に行かなくなりました。地域の学校として心配しています。

ぜひ、ベテランの先生が率先して地域に開かれた学校の仕組みを作ってください。

アンケートの結果からも、「学校は、保護者・地域と連携し、教育活動に取り組んでいるか」「生徒は、地域行事、町会運動会などボランティア活動に参加している」「保護者は、子どものことで教職員に相談しやすい」ともに数値が下がっています。

学習面・生活面において学校と保護者・地域とが力を合わせなければ、これから学校が掲げる教育目標を達成することが出来なくなります。保護者・地域がさらに学校への関心を高め、共に生徒の育成に連携していくために細やかな情報発信等を続けてほしいです。

チャイルドタウンフェスティバルや防災体験等で、中学生消防隊やリバーズチルドレンクラブ（子供会）はボランティア活動として自分から積極的に動いてくれています。地域としても感謝しています。地域行事参加のきっかけとして今後も入会を促してほしいところです。

3. その他

宮城・小台地域は、地域に一つの小学校・中学校で祖父母親子三代卒業生も多いところです。学力向上はもとより将来、地域活動を担う人材育成のためにも、より一層の保護者・地域との連携を意識した学校運営を期待しています。よろしくお願いします。